

# 業界イメージレポート2019

## －ファーストフード編－

2019年10月  
株式会社リクルートジョブズ  
ジョブズリサーチセンター

## 業界イメージレポート2019－ファーストフード編－とは

「業界イメージレポート2019」は、特定の業界に対してもっているイメージについて、個人に調査した結果をまとめています。本レポートはファーストフード（深夜営業のあるファーストフードの接客・ホールスタッフ、調理・厨房スタッフ）を対象としたものです。

調査対象は4セグメントに分かれます。ファーストフードで現在就業している「A. 就業者」、過去に就業経験がある「B. 離職者」、ファーストフードでの就業経験はないが就業に興味関心はある「C. 意向者」、就業経験がなく就業に興味関心もない「D. 非意向者」です。

ファーストフード業界全体に共通する魅力、より高められる魅力を理解する手がかりとしてご活用ください。

### 【目次】

回答者プロフィール	2
A. 就業者と B. 離職者	3
正社員と正社員以外	5
C. 意向者と D. 非意向者	7

## 調査概要

- ・調査名：特定業種に関する調査2019
- ・調査目的：求人と求職の需給ギャップがある特定業種における、労働者の実態を把握し、今後解決策を模索する上での基礎資料とすること。
- ・調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング社モニター利用）
- ・調査期間：2019年3月27日（水）～3月31日（日）
- ・調査対象：20～59歳までの男女（全国）
  - －現在、対象業種に従事している人
  - －過去に対象業種に従事したことがある人
  - －これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がある人
  - －これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がない人

セグメントごとの回答者数は下の表のとおり。本レポートの対象はファーストフードの、計800人。

	就業経験者		就業非経験者		(人)
	A. 就業者	B. 離職者	C. 意向者	D. 非意向者	
コンビニエンスストア	200	200	200	200	
アパレル・雑貨販売	200	200	200	200	
飲食店	ファーストフード	200	200	200	200
	居酒屋	200	200	200	200
ホテル・旅館	200	200	200	200	
介護サービス	200	200	200	200	
ドライバー	400	400	400	400	
警備	200	200	200	200	
倉庫内作業・仕分け	200	200	200	200	

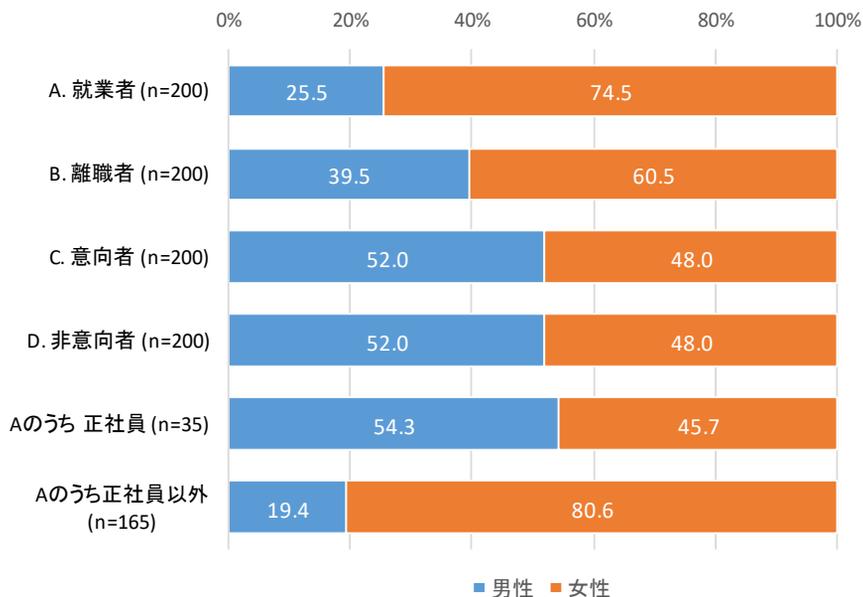
※ なお、四捨五入の関係で数表内の%の合計が100とならない場合がある。

## 回答者プロフィール

### ■ 性別

回答者の性別分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では女性の比率が7割超となっている。

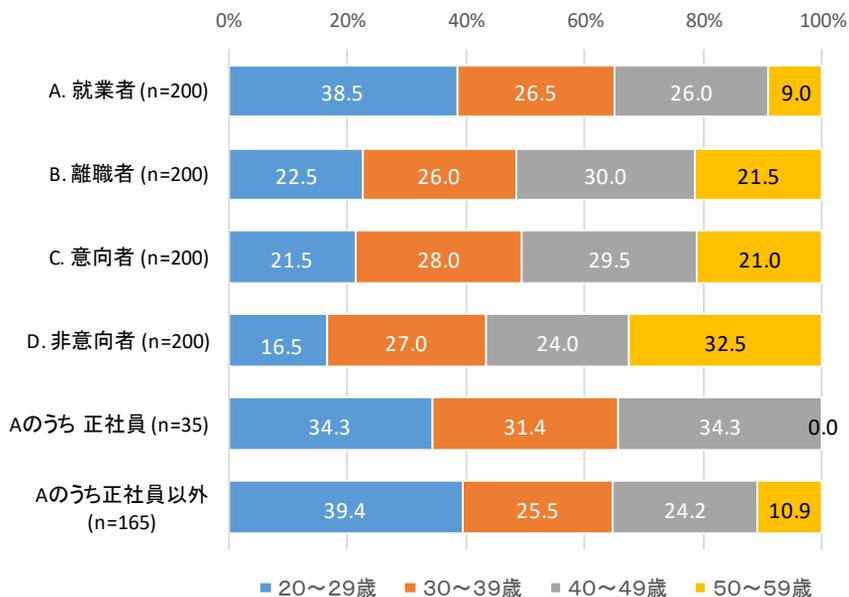
A.就業者のうち、正社員※1では女性が4割超、正社員以外※2では約8割となっている。



### ■ 年齢

回答者の年齢分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では20～29歳が約4割で最も多い。

B.離職者ではA.就業者と比べ50～59歳、40～49歳の割合が高くなっている。



※1 自営業者などを含む。

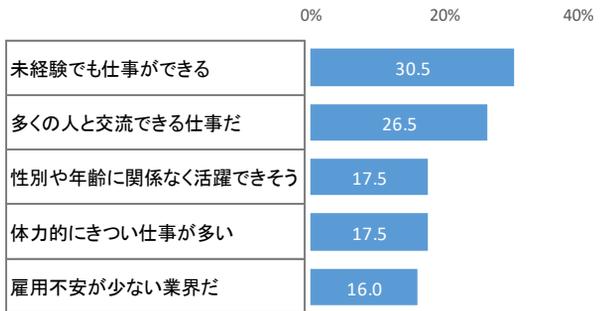
※2 パート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。なお、学生アルバイトは正社員以外のうち11.5%。

## 業界イメージ 1

### A. 就業者と B. 離職者

#### ■ A. 就業者の上位5項目

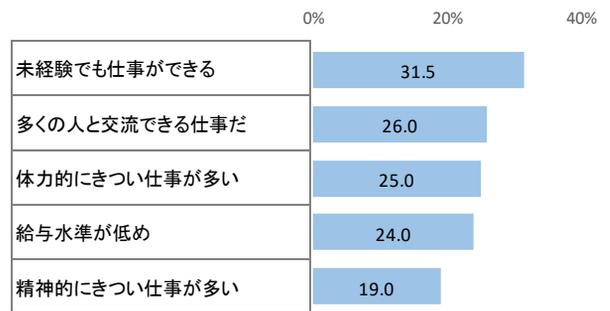
就業者がファーストフードの仕事についてもっているイメージは、「未経験でも仕事ができる」「多くの人と交流できる仕事だ」などが上位にあがった。「体力的にきつい仕事が多い」という点ではネガティブなイメージも上位になっている。



(%, n=200)

#### ■ B. 離職者の上位5項目

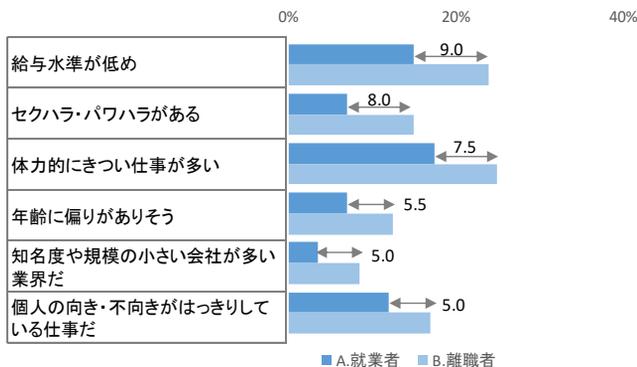
離職者がもつイメージを見ると、上位3項目は就業者と共通している。それらに加えて、ネガティブな「給与水準が低め」「精神的にきつい仕事が多い」も上位になっている。



(%, n=200)

#### ■ A. 就業者と B. 離職者のギャップが大きい5項目

ギャップが大きかった5項目は「給与水準が低め」「セクハラ・パワハラがある」などで、いずれも離職者の方が割合が高い。



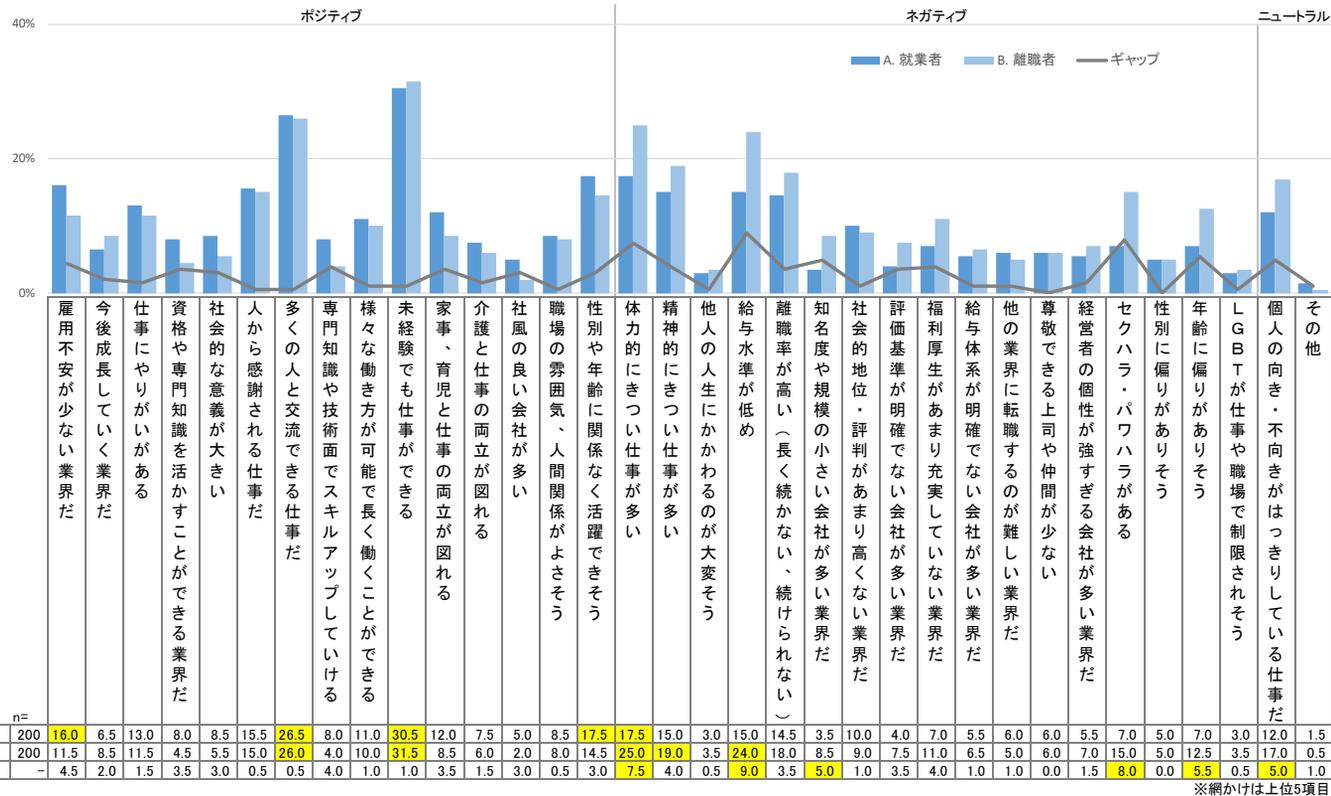
## A. 就業者と B. 離職者

ファーストフード業界についてどのようなイメージをもっているか、現在ファーストフードで働いている就業者と、以前働いていたがすでに辞めた離職者に聞いた。

まず、就業者では、「未経験でも仕事ができる」「多くの人と交流できる仕事だ」などが上位にあがった。「体力的にきつい仕事が多い」といった点ではネガティブなイメージも上位になっている。

離職者でも共通して上位にあがったのは、「多くの人と交流できる仕事だ」「未経験でも仕事ができる」「体力的にきつい仕事が多い」だった。これらに加えて、ネガティブな「給与水準が低め」「精神的にきつい仕事が多い」も上位になっている。

両者のギャップが大きい項目をみると、「体力的にきつい仕事が多い」「給与水準が低め」といった項目について、いずれも離職者の方が割合が高い。ただし、その差はいずれも10ポイント未満で、あまり大きくないと言えるだろう。



### 【A. 就業者、 B. 離職者】

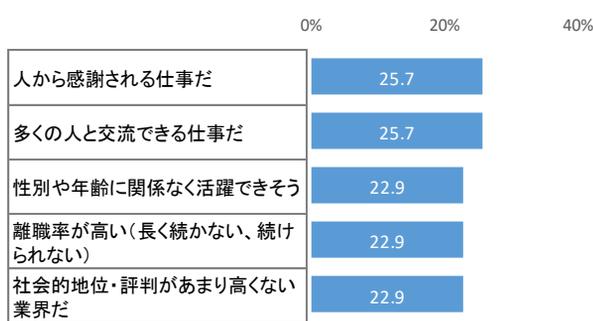
Q. あなたは、以下にあげる仕事分野について、どのような印象をもっていますか。／飲食サービスの仕事（ファーストフードでの接客や調理）（複数回答）

## 業界イメージ 2

# 正社員と正社員以外（A. 就業者）

### ■ 正社員の上位5項目

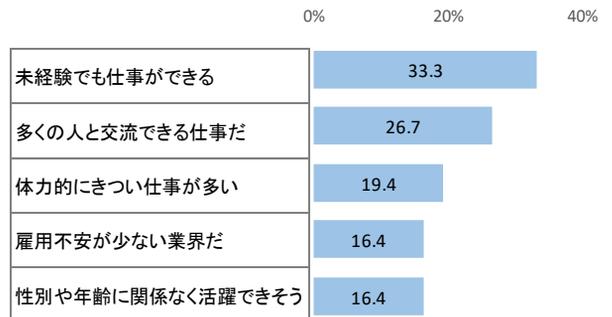
就業者のうち正社員がファーストフードの仕事にもっているイメージは、「人から感謝される仕事だ」「多くの人と交流できる仕事だ」が多い。一方で、「離職率が高い（長く続かない、続けられない）」など、ネガティブなイメージも上位になっている。



(%, n=35)

### ■ 正社員以外の上位5項目

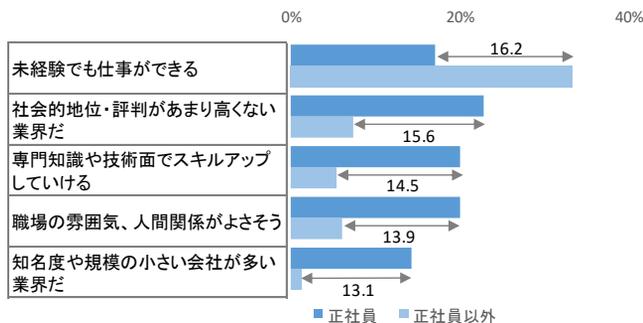
正社員以外がもつイメージは、「未経験でも仕事ができる」が最も多く、「多くの人と交流できる仕事だ」「体力的にきつい仕事が多い」などが続く。



(%, n=165)

### ■ 正社員と正社員以外のギャップが大きい5項目

ギャップが最も大きかったのは「未経験でも仕事ができる」で、正社員以外の方が割合が高い。それ以外の「社会的地位・評判があまり高くない業界だ」「専門知識や技術面でスキルアップしていける」などは正社員の方が選択した割合が高い。



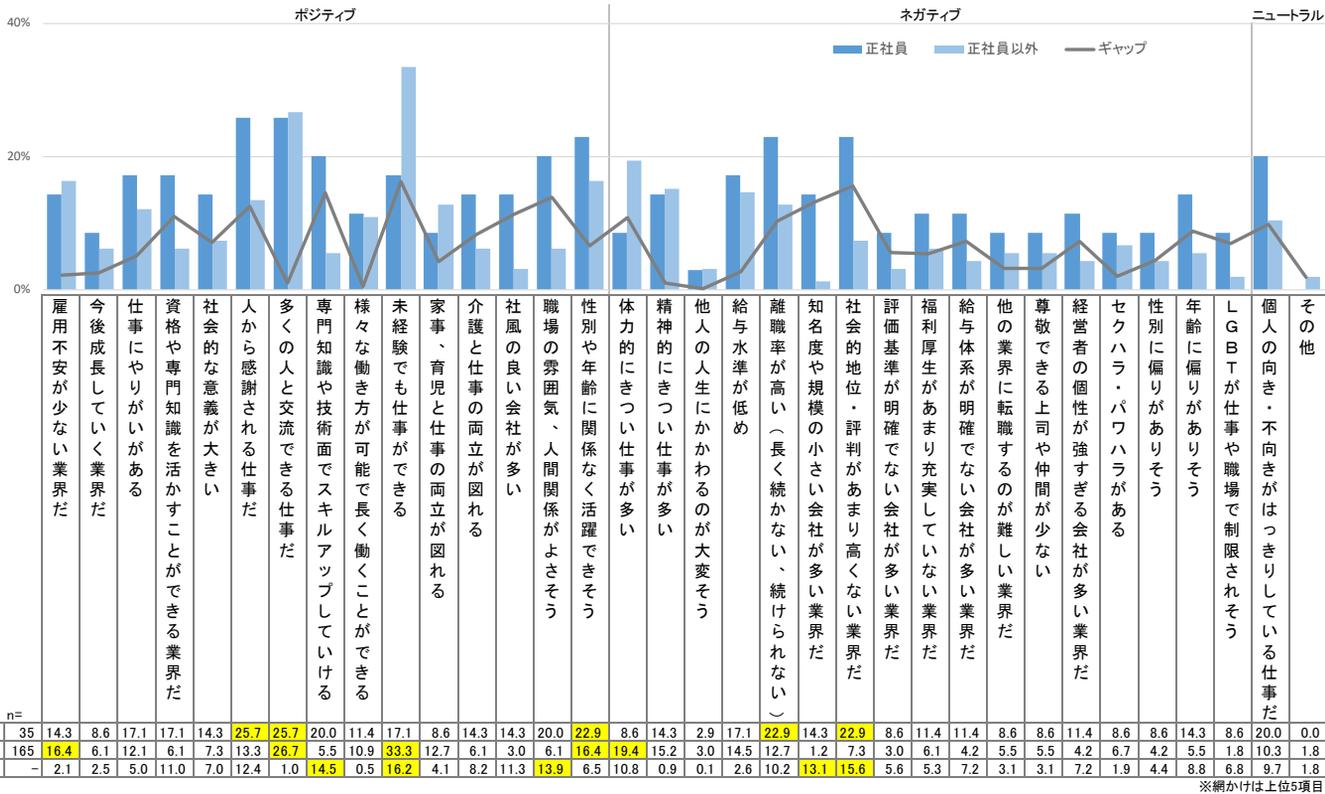
## 正社員と正社員以外（A. 就業者）

ファーストフードの仕事についてのイメージを、正社員と正社員以外に分けて見てみよう。

就業者のうち正社員がファーストフードの仕事にもっているイメージは、まず「人から感謝される仕事だ」「多くの人と交流できる仕事だ」が多い。一方で、「離職率が高い（長く続かない、続けられない）」「社会的地位・評判があまり高くない業界だ」など、ネガティブなイメージも上位になっている。

正社員以外がもつイメージは、「未経験でも仕事ができる」が最も多く、「多くの人と交流できる仕事だ」「体力的にきつい仕事が多い」などが続く。

両者のギャップが最も大きかったのは「未経験でも仕事ができる」で、正社員以外の方が割合が高い。「社会的地位・評判があまり高くない業界だ」「専門知識や技術面でスキルアップしていける」などは正社員の方が選択した割合が高い。



### [A. 就業者]

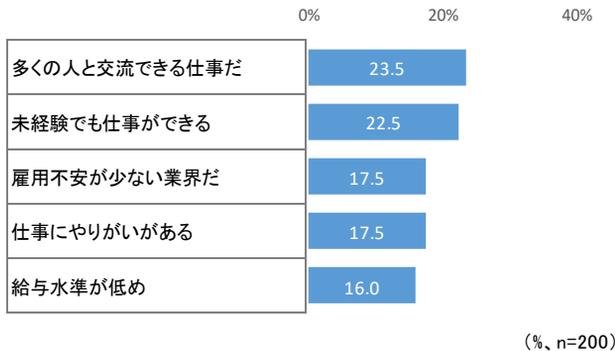
Q. あなたは、以下にあげる仕事分野について、どのような印象をもっていますか。／飲食サービスの仕事（ファーストフードでの接客や調理）（複数回答）

## 業界イメージ 3

### C. 意向者と D. 非意向者

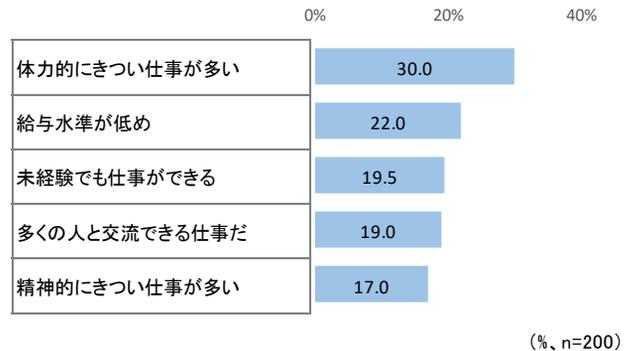
#### ■ C. 意向者の上位5項目

意向者はファーストフードの仕事について、「多くの人と交流できる仕事だ」「未経験でも仕事ができる」といったよいイメージをもっている一方、「給与水準が低め」という点では、ネガティブなイメージも上位になっている。



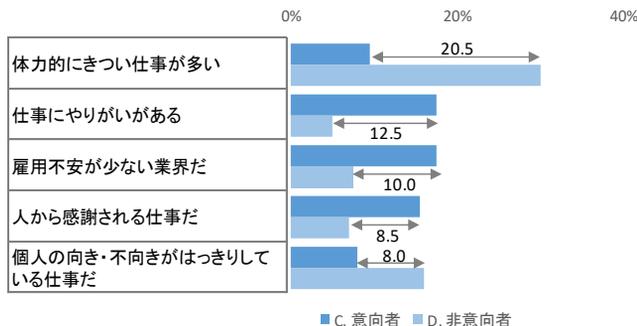
#### ■ D. 非意向者の上位5項目

非意向者では、「体力的にきつい仕事が多い」「給与水準が低め」「精神的にきつい仕事が多い」というネガティブなイメージがある。一方で「未経験でも仕事ができる」「多くの人と交流できる仕事だ」も意向者と同じく上位になった。



#### ■ C. 意向者と D. 非意向者のギャップが大きい5項目

ギャップが大きい項目をみると、ネガティブな「体力的にきつい仕事が多い」は非意向者が割合が高く、ポジティブな「仕事にやりがいがある」などは意向者の方が割合が高い。

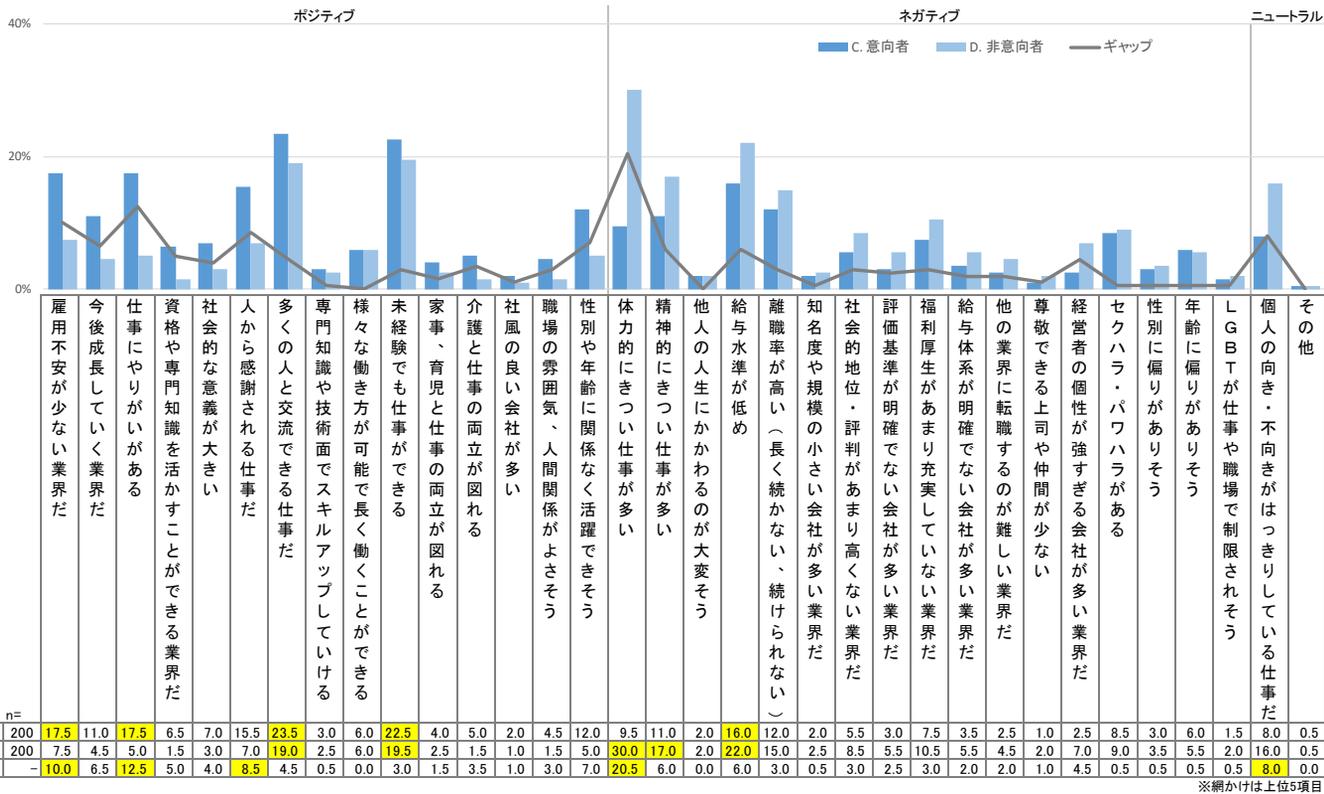


## C. 意向者と D. 非意向者

意向者はファーストフードの仕事について、「多くの人と交流できる仕事だ」「未経験でも仕事ができる」といったよいイメージをもっている一方、「給与水準が低め」という点では、ネガティブなイメージも上位になっている。

非意向者では、「体力的にきつい仕事が多い」「給与水準が低め」「精神的にきつい仕事が多い」といったネガティブなイメージがある。一方で「未経験でも仕事ができる」「多くの人と交流できる仕事だ」は意向者と同じく上位にある。

ギャップが大きい項目をみると、ポジティブな「仕事にやりがいがある」などは意向者の方が割合が高く、ネガティブな「体力的にきつい仕事が多い」などは非意向者が割合が高い。



### 【C. 意向者、D. 非意向者】

Q. あなたは、以下にあげる仕事分野について、どのような印象をもっていますか。／飲食サービスの仕事（ファーストフードでの接客や調理）（複数回答）